

Princeton

iPod専用 タッチセンサー式リモコン+イヤフォン PIP-TRC ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。
*ご使用前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
*別紙で追加情報が開示されているときは、必ず参照してください。
*本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。
*iPod/iPod nano は、Apple社の登録商標です。

注意 車の運転中などに、本製品を操作することは絶対にしないでください。
使用環境によっては、ノイズが入る場合がございます。
本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

本書について

本文中で、特に明記しない場合を除き「iPod」は、「iPod」「iPod mini」「iPod nano」「iPod 5G」「iPod nano」を指します。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

*ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
*ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書では「TM」の表記しておりません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

Copyright ©2007 Princeton Technology Ltd.
2007年11月 第1版

製品保証に関して

- 万が一、製品ご購入から保証期間以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断終了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理に交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- 保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外させていただきます。
- 本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 当社は商品どうしの互換性問題や特定の動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- 一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入時にご案内いたしますのでよくご確認下さい。対応機種間違いによる返品はできませんのであらかじめご了承ください。

免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
 - 保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - 設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
 - 輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
 - お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
 - 火災、地震、水害、雷害、その他天地気象、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
 - 接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
 - お客様の強自にソフトウェアインストールされたハードウェアに起因して生じた故障・損傷。
 - お客様の故意または過失により生じた故障・損傷。
 - ユーザーズガイド記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
 - 弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
 - 譲渡などにより製品を入手した場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合は、その製品を使用したことにより生じた直接的・間接的損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムへのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、復旧費）等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても（契約、不法行為等法理論の如何を問わず）責任を負いかねます。
- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ご購入された当該製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害（経済的、時間的、業務的、精神的等）のうち、直接的・間接的に発生する可能性があるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器として使用してください。
 - 医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に付随する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。万が一、これら設備や機器などに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に關し、一切の責任を負いかねます。
- 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）

製品修理に関して

- 保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社まで送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- 動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- お客様に商品が到着した日から3週間以内、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合、なかむ弊社での認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- 修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記載された住所までご送付ください。
- 製造中止等の理由により交換商品が入手不可な場合には同等品との交換となります。
- お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
- お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行った場合は技術作業料及び運送料を請求させていただきます。ご了承ください。
- サポートデスクの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させていただきます。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
TEL : 03-6670-6848 (受付:月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的なバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

図記号の意味	
⚠ 注意を促す記号 (△の中に警告内容が描かれています。)	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死に至る重傷を負う可能性のある危険が発生が想定される内容。
🚫 行為を禁止する記号 (○の中や定く禁止内容が描かれています。)	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
👉 行為を示す記号 (○の中に指示内容が描かれています。)	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

⚠ 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死に至る重傷を負う可能性のある危険が発生が想定される内容。
⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

⚠ 危険

- 🚫 乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ⚠ イヤフォンコードの取扱には十分注意してください。誤ってコードが首に巻きつくと、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 🚫 運転者が運転中に本製品を使用することはおやめください。運転中の操作は交通事故の原因になります。操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
- ⚠ 歩行中にヘッドフォンをご使用になる時は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となることがあります。

⚠ 警告

- 🚫 発煙、匂い臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用続けると、感電、火災の原因になります。たばこに iPod から本製品を抜いてください。煙が出なくなったら販売店に修理を依頼してください。
- 🚫 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、iPod から本製品を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 🚫 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 🚫 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、iPod から本製品を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 🚫 本製品の裏ぶた、カバー、キャビネットは絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。
- 🚫 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- 🚫 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- 🚫 ケーブルが損傷(芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。
- 🚫 ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 🚫 ケーブルの上に重いものを載せたり、ケーブルを本製品の下敷きにしたりにしないでください。また、壁や棚などの間に挟み込まないでください。ケーブルが損傷し、火災の原因になります。

⚠ 注意

- ⚠ ヘッドフォンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して下さい。
- 🚫 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 🚫 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- ⚠ 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- ⚠ 電源を入れる前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- 🚫 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ず iPod から本製品を抜いてください。
- 🚫 お手入れの際は、安全のために iPod から抜いてください。
- 🚫 濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 🚫 使用後は、安全のために必ず iPod から本製品を抜いてください。
- 🚫 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。
- ⚠ お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 🚫 本製品や iPod を抜くときは、コネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

① 使用する際の注意

本製品を使用中に、ケーブルが物に引っかかったり扉などに挟まると、ケーブルが首に巻きつき大変危険です。本製品を使用中は、周囲の物に十分注意して、安全にご使用ください。

特長

- iPodのDockコネクタに接続する有線リモコン
- 高感度タッチセンサーを採用し力を入れずにスムーズな操作を実現
再生/一時停止、曲スキップ、早送り・巻き戻し、音量調整が可能
- リモコン本体にスライド式USB端子を装備
コネクタを外す手間なく、充電・データ移動が可能
- 遮音性の高いカナル型イヤフォン
耳の大きさに合わせた3サイズのイヤフォン付属
- 好みのイヤフォンが使用可能
- クリップ付でカバンや洋服などに取り付けて操作可能

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

- リモコン -----]
- カナル型イヤフォン -----]
- イヤフォン (中: 本体取付済み) -----]
- 交換用イヤフォン (大/左右ペア) -----]
- 交換用イヤフォン (小/左右ペア) -----]
- ユーザーズガイド (本書) -----]

製品仕様

リモコン本体

iPod接続コネクタ	Dockコネクタ (30ピン)
音声出力端子	3.5mmステレオミニジャック
タッチセンサー機能	再生/一時停止、スキップ (送り/戻り)、早送り、巻き戻し、音量調節
使用電源	iPodより供給
外形寸法	W27×D10×H57 (mm) ※突起部含まず
質量	約44g (カナル型イヤフォン含む)

イヤフォン

形式	インナーイヤタイプ ダイナミック型
ドライバーユニット	口径11 mm
インピーダンス	16Ω
出力音圧レベル	111dB/mW
最大入力	8mW
再生周波数帯域	20Hz-20,000Hz
コードの長さ	1000mm
プラグ	3.5mm 金メッキステレオミニプラグ

対応機種

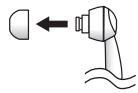
iPod touch / iPod classic[※] / 3rd iPod nano[※] / iPod 5G / 2nd iPod nano / 1st iPod nano / カラーディスプレイ付きiPod iPod photo / iPod mini / iPod 4G

[※]3rd iPod nano iPod classicはリモコン音量調節時iPodの画面に音量バーは表示されません

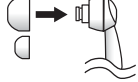
各部の名称と主な機能

カナル型イヤフォン (イヤフォン大・中・小3種)

ご購入時には、イヤフォン (中) が取り付けられています。イヤフォン部分は付属のイヤフォン (小/大) と交換することができます。

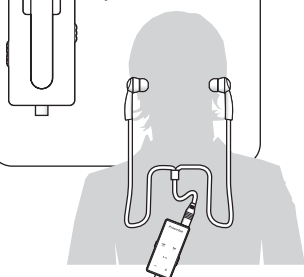


ミソにはまるまで押し込む



クリップ

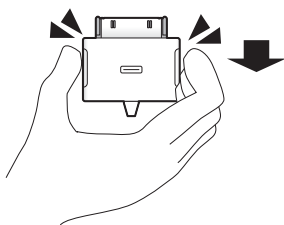
ポケットなどに取り付けることができます。



Dockコネクタ

刻印側を上にして、iPodに接続します。

外すときは、コネクタ両側のボタンを押しながら外します。



対応可能なiPod以外は、接続しないでください。

iPodのホールドスイッチについて

iPodのホールドスイッチがONの状態でも、リモコンからはiPodの操作が可能です。

iPod操作 (タッチセンサー)

本製品のタッチセンサー部分に指でタッチすることで、iPodを操作できます。



電源ON	▶ + - ◀◀ ◀◀ ▶▶ ▶▶	いずれかにタッチ
電源OFF		iPod本体を操作してOFF (一時停止状態で一定時間経くと自動的にOFF)
再生/一時停止	▶ ◀◀ ▶▶	再生をタッチ
早送り/巻き戻し	◀◀ ◀◀ ▶▶ ▶▶	早送り (巻き戻し) をタッチしたままにする
曲のスキップ	◀◀ ◀◀ ▶▶ ▶▶	早送り (巻き戻し) を1回タッチ
音量調節	+ -	+ (-) を1回タッチ

⚠ タッチセンサー部分を硬いものや鋭利なものでタッチしないでください。
iPod本体の電池残量が少ない場合、リモコン操作でiPodの電源を入れることができません。
iPodを先に充電してからご使用下さい。

リモコン本体

Princeton

タッチセンサー部

スライドスイッチ

ホールドスイッチ

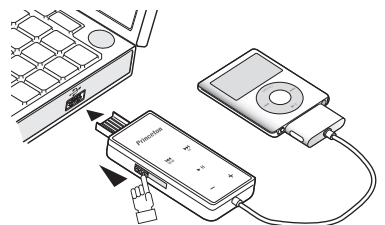
○ ○ ○ ○ HOLD

ホールドスイッチをONにすると、リモコンの誤操作を防ぐことができます。

ホールドスイッチ

iPodの充電とデータ転送

リモコンのスライドスイッチをスライドさせると、USBコネクタが出ます。リモコンをiPodに接続した状態で、パソコンと直接接続することでiPodを充電したり、音楽を転送することができます。



音楽の転送手順の詳細や設定については、iPodのスタートアップガイドまたは「iTunes」のマニュアルを参照してください。

- ① 音楽の転送を行う場合は、必ずパソコンに下記のソフトウェアがインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、iPodのスタートアップガイドに従って、ソフトウェアをインストールしてください。
- iPodのソフトウェア
- iTunes